

☆3学年の教育活動について☆

1. 学年経営方針

学年教育目標



目標設定の理由

自ら挑戦する気持ちを大切にすることで一人一人の自主性を高め【マイボイス】、相手に共感し、友達の言葉に心を傾けて聴くことを大切にすることで人間関係形成力を高める【ユアボイス】。「なりたい自分」を意識して「個」の力を高めるとともに、「集団」としての力も高めながら、何事にも全力で挑戦できる一年にしたい。【フルボイス】

児童の実態

素直で明るい子どもたちが多く、静と動の切り替えをすることもできます。自分の考えを進んで伝えたり、相手の考えを積極的に聞いたりするという面では少し課題がありますが、意識する姿も見られるようになってきました。

<学ぶ力>

自ら問いを見だし、協働的な学びを通して自己の考えを広げたり深めたりし、課題の追究、解決に粘り強く取り組む子ども。

<豊かな心>

自分のよさを自覚し、友達のよさを認め、互いのよさや可能性を發揮しながら支え合い、高め合う子ども。

<健やかな体>

自分の心や体の健康に関心を持ち、食事や運動の大切さについて考え、楽しく体を動かす子ども。

進取 自ら動き出すたくましい子ども

2. 通常登校再開後の児童の様子

初めてのクラス替え、新しい学習（社会、理科、外国語活動、総合的な学習の時間、書写）、そして新しい学校生活様式と環境が大きく変わった3年生。最初は、不安や戸惑いを感じている様子が見られましたが、少しずつ新しい環境にも慣れてきました。学習面、生活面ともに例年とは異なる部分が多くありますが、今できることを考えながら日々を過ごしています。昨年までの関係を大切にしながら、新しい関係の広がりも見られるようになってきました。

3. 今後の教育活動について

「個」から「集団」へ

3年生は、「ギャングエイジ」と呼ばれる「友達との集団的な遊びを好む時期」です。集団的な行動が活発になり、「個」から「集団」への意識が芽生えてくる時期ですので、今まで以上に「集団」を大切に、みんなで学んでいく空気をつくっていきます。

そのために・・・

- ・学級、学年目標を日頃から意識することで、集団の一員としての自覚を持ち、一人一人が自分のよさを存分に発揮して過ごすことができるようになります。
- ・日々の学習、学級活動、学校行事などを通して、仲間意識を高めていくことで、みんなが過ごしやすい学級、学びやすい学級の雰囲気を作っていきます。

家庭学習ノート

与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見付け、解決していく家庭学習ノートに取り組むことで、主体的に学ぶことができるようにしていきます。まずは土日の二日間から取り組み始め、無理のない範囲で少しずつ慣れていけたらと思います。はじめのうちは「どうやって書くといいか。」「どんな学習ができそうか。」など、見通しをもつのが難しいと思うので、みんなで共有しながら進めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。